

# えぐひめん

10

立川と語ろう 立川に生きよう

October 2010

Ecoutez Bien Vol.29 No.311

表紙の人  
高橋 茉さん、昌裕さん、昌尚くん(鈴鹿)



# 山に魅せられて

立川女子高校山岳部

## 高橋流 初心者のための登山教室

③

指導: 高橋清輝

アシスタント: 内山道子

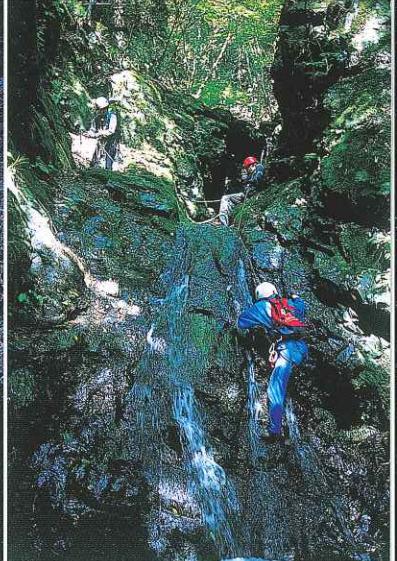
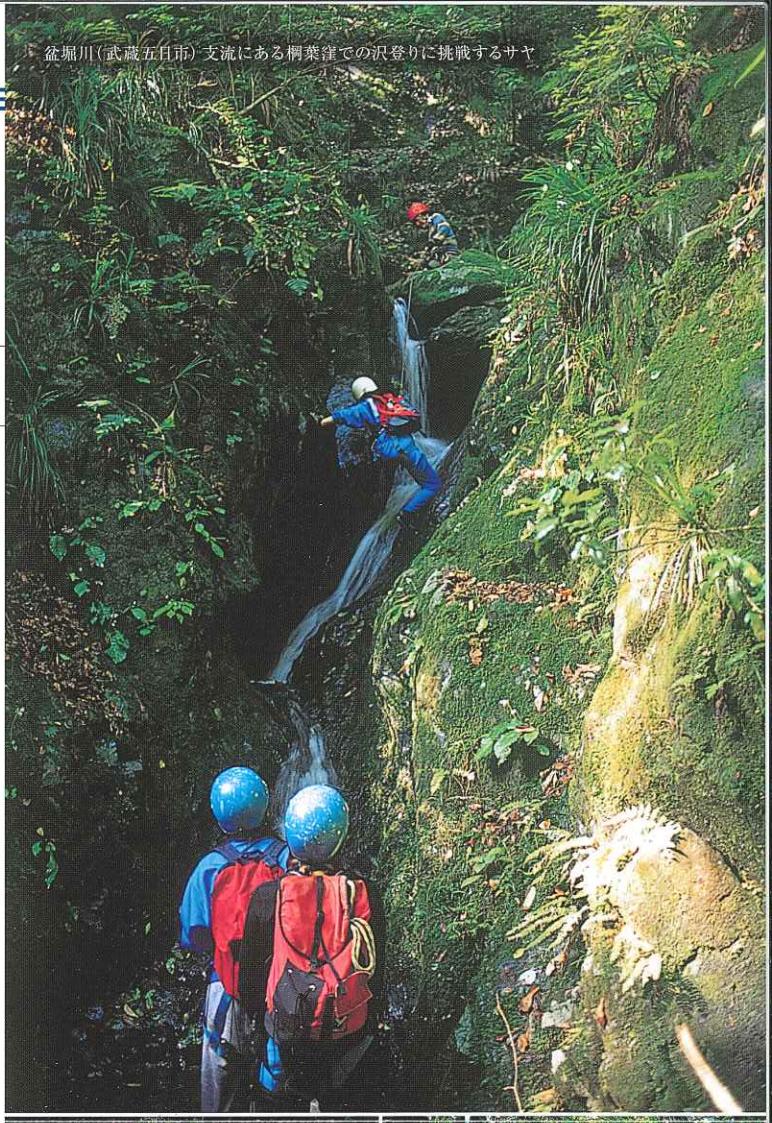
山岳写真: 桃井尚志、富島和子 協力: 立川女子高校山岳部、同OG

地道なトレーニングで体力をつけ、地元東京の低山で経験を積んだサヤとハル。ちょっとぴり自信もついたところで、次なる目標は、夏に「日本アルプス」を登ること。今まで借り物だった装備も、ここで少し揃えてみよう。今回は「夏山装備」が主なテーマ。重要な装備3点から始めてみる。

**登山靴。**靴は山登りの命。目指す山行に適したものを選ぶ。何度も試し履きをして自分に合った靴を選ぶことが大事で、夏山用としては、軽量で防水性・耐久性に優れていることが大切。**雨具。**これだけは・・・少々値が高くとも、しっかりと防水の役割を果たし、かつ、通気性に優れ、汗で蒸れることの少ないゴアテックス素材のものがおススメ。上下のセパレート型ならなお良い。**ザック。**山行の目的に合った大きさのザックを選ぶ。内蔵のフレームが背中にフィットしているか等、自分の体型との相性も大切だ。そして**パッキング**。これは登山技術の一つともいえる。どんなに良いザックを選んでも、正しく荷を詰められなければその機能は十分に発揮されない。パッキングによって疲労度は大きく異なる。基本は、軽いものは下、重いものは上にすること。左右のバランス。雨具や水筒はすぐ取り出せるようにすること等。天蓋(あまぶた)等を上手に活用し、また、小物類の整理にはスタッフパック(収納袋)が便利だ。

個人として携行すべき品目をあげておこう(団体装備、テント山行の装備はさらに異なるので注意)。帽子、長袖シャツ、登山用ズボン、防寒着、下着替え、靴下、地図、磁石、水筒、ヘッドランプ、トイレットペーパー、ナイフ、細引き(細いロープ類)、筆記具、時計、救急用品、携帯電話、行動食、非常食。また必要に応じて、ストック、手袋、ガイドブック(コピー)、常備薬、非常用燃料、ホイッスル、熊よけ鈴等も加えるとよい。

便利な装備はたくさんある。しかしあれもこれもの足し算だけではなく、引き算も大切だ。体力と相談しながら荷物の重さも考える。が、必要な装備は絶対に削ってはいけない。削らずに、あれとこれは兼用できるとか、不要なものは取り除く工夫をする。立川女子高校山岳部では、食料品の外装を取り除くことはもちろん、トイレットペーパーの芯まで抜いて軽量化をはかっている。さあ、選択された機能的な装備で、夏山を開歩しましょう。サヤとハルと共に!





# 今、なぜポン教か。

## みんぱく 長野泰彦先生に聞く

国文研展示室で開催されていた「チベット ポン教の神がみ」。

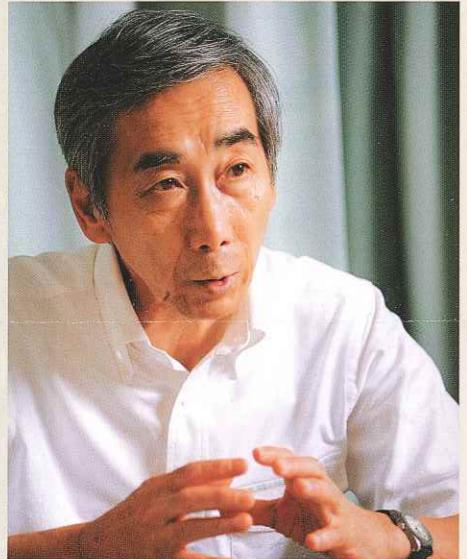
期間中行われた講演会には、真夏の暑い日であったにもかかわらず大勢の方が参加。

質疑応答では、よく調べ上げたメモを片手にむずかしい質問も。

展示室では説明パネルを写真に撮ったり、書き写したり。

なじみの薄い「ポン教」だったが、実は静かなブームなのか?

今、いったいなぜ「ポン教」なのか?



長野泰彦さん

東京外国语大学外国语学部フランス語学科卒業。東京大学大学院人文科学研究科宗教学専攻課程修士課程修了、同博士課程中退。カリフォルニア大学(バークレイ校)大学院言語学部博士課程修了。  
人間文化研究機構 国立民族学博物館  
民族文化研究部 教授

——「チベット ポン教の神がみ」の展示は、4回見に行きました。いつ行っても参観者の中に熱心に説明をメモしたり、写真撮ったりする方がいらっしゃるのですが、一般人でも興味があるのでしょうか?

長野 あると思います。

——それは、チベットに?

長野 チベットということもあるし、仏教じゃないということ。もう飽きてきたんでしょうね、仏教に。日本だけでなく、アメリカでもそうです。一時は仏教ブームでしたが、ちょっと違うなと思ったのか、エヴァンス・ベンツの「死者の書」などを読みますと、むしろ仏教ではなく

こちらに近いことが書かれている。

——アメリカでは受けるでしょうね。

長野 受けますね。

——でもフランスなどではあまり受けないのでないですか?

長野 いや、ポン教の本格的な展示を一番最初にやったのはフランスのギメ美術館ですか。

——フランスは芸術、学問、アートとしては受け入れるでしょうが、オカルト的といいますか、シャーマニズムの宗教としては受け入れないのではないか?

長野 そうですね。そういう面はあまり強調していない。でもアートを観る目はすごいですから。それにフランスはポン教の研究も含めて、チベット研究のひとつのセンターです。さすがにすごいものを持っているし、すごい人達がいます。

——ポン教の何に魅かれるのでしょうか?

長野 いわゆる本当のエキゾチズムでチベットに魅かれる場合と、もうひとつには亡命者だという同情。それとやっぱりアジア的なひとつの典型。神秘的だということも含めて綺麗だということですね。

——確かに綺麗です。色使いが独特ですね。パナマの刺繡にモラというのがあります、その色使いとそっくりですね。

長野 非常に似ています。

——日本人にはなかなかできない色使いだと思います。

長野 「死者の書」にありますが、四十九日至るまでいろいろな色を見るわけです。あっちへ行ってはいけないとか、この色についていけとか。それを忠実に表現するところなるということです。

——ほ~、そうなんですか?

長野 僕はチベットの「死者の書」などに記さ

れる色は、臨死体験を経た人達の知識の集積だと思いますよ。ディズニーの「ファンタジア」っていう映画、ご存知ですか?あの監督はLSD中毒なんですね。中毒状態になって幻影を見ますよね。その時の色なんです。

——じゃあ、あの世っていうのはこうなっているのかな?

長野 なっていると思いますよ。中国仏教、南伝にしろ朝鮮仏教にしろ、日本ももちろんそうですけれど、そういった仏教の、ベースの部分というものはあまり重視しない。ただ、最近、奈良のレベルではもともと極彩色だったということはわかってきてている。おそらく直輸入されたものでしょう。それが残っているのではないか?

——あの世って綺麗なんですね。

長野 あの世が綺麗なのかよくわからないけれど、要するに彼岸に至るまでの間に出てくる色がこうした色なんです。

——あの展示は全体を通してとてもむずかしかったのですが、ポン教を知る上で何が一番展示の中で重要ですか?

長野 まあ、目玉と言うかな。ポン教の実態



悪趣清浄曼ダラ

が一番よくわかるのはあのVTRの映像ですよ。あれが一番ポン教らしい。その次は悪趣清浄曼ダラです。あれは仏教にも共通しているからわかりやすい。

——展示会場にあったお花みたいになつて番号が28まで振ってある。あの横には今度は同じように番号が振つてあって神様が描かれている絵。あれは同じものなんですか?

長野 同じものです。対応している。その花みたいな曼ダラを具体的な神様の形にすると隣の曼ダラになる。

——仏教とよく似ていますよね。

長野 仏教と共通の曼ダラです。死者をあの世に送るための儀式の時の曼ダラなんですね。その場を浄めてちゃんとあの世にいくようになると祈禱する時にあれを使う。ポン教っていうのは元々死者儀礼から始まっている宗教ですから、たぶん悪趣清浄曼ダラというのはポン教が作り出したものじゃないかと思います。

——十三仏に似ています。

長野 そうそう、そうです。

——ビデオの映像で流れていたヤングーの儀式に使ういろいろなもの、例えば「ヤンを招くもの」っていう五穀を混ぜたりするなんて、仏教でお淨めに使うものとそっくりですよね。

長野 似てますよ。同じです。

——それにしても、ヤンを捕まえるって、要するに運とかツキとかを捕まえるわけでしょ?あのきれいな色のハエたたきみたいな道具を振り回して、ヤンを捕まえる。それを厳重に鍵をかけた箱にしまっておく。先生の講演聴いていた時、そんな話、普通に聴いたらおかしくない?って思いましたよ。その辺にツキが飛んでいるとか、運があるとか(笑)。先生どんなお気持ちで話してらしたのですか?

——ポン教はそういう位置づけなんですか?

長野 そうです。だから大学で表向きポン教をやっている人はほとんどない。

——つまり外道扱いなんだ。

長野 (笑)いや、あるかもしれないですよ。

——本当にそう思ってらっしゃいます?

長野 だって、現に思っている人がいるわけだから。

——確かに。ヤンのおかげで運命が変わる人もいるんじゃないですね。

長野 それはありますよ。逆にその飲み物を飲み干しちゃったために後で家に不幸が起こったら、「あ、しまった」と思いますよね(笑)。お守りをゴミ箱に捨てる人、いないでしょ? 足で踏んだりね。

——日本の宗教にもそういう部分ありますよね。私も以前具合が悪くなると神様からいただいた紙を飲んだりしましたよ。気のせいか、具合良くなっちゃったりするんですけど(笑)。

長野 それが本当でしょう? 要するに一種の接触呪術なんです。ポン教はそれをしゃあしゃあとやる。

——日本でポン教を研究されているのは先生



儀式で使うナムカ(ヤンを捕まえる道具)

だけですか?

長野 おそらく、研究機関ではそうですね。大学ではもう一人います。ポン教関係のこと

で博士論文を書いた人も一人知っています。だんだん興味を持つ人が増えてくるとは思います。それと、ポン教に興味があって現地でお坊さんになったり修行したりする人はいますよ。本も出しています。あと、ポン教の中身を日常的に興味をもって文献的な研究をしたっていう人もいます。が、由緒正しい仏教研究をきちんとやっている人がポン教なんて変なことをやり出したら非難されるので、テキスト批判はしますが、肝腎なことについての論文は書いていませんね。

長野 似ていますよ。同じです。

——それでも、ヤンを捕まえるって、要するに運とかツキとかを捕まえるわけでしょ? あのきれいな色のハエたたきみたいな道具を振り回して、ヤンを捕まえる。それを厳重に鍵をかけた箱にしまっておく。先生の講演聴いていた時、そんな話、普通に聴いたらおかしくない?って思いましたよ。その辺にツキが飛んでいるとか、運があるとか(笑)。先生どんなお気持ちで話してらしたのですか?

——ポン教はそういう位置づけなんですか?

長野 そうです。だから大学で表向きポン教をやっている人はほとんどない。

——つまり外道扱いなんだ。

長野 そうですよ。もちろんそうです。要するに仏教側から言えばポン教なんて外道で、馬鹿にしていますよね。ポン教の人のことをポンボつていうんですけれど、本当の意味でポン教信者を指す場合と、日本で言えば拝み屋さんですね。要するに怪しげなことをする人って言う意味でも使う。だから仏教の高僧にポン教の研究しているっていふと嫌な顔しますよ。

——それは日本だけでなく中国でも?

長野 それはそうです。

——へえ。でも一般大衆にはすごくありがたいんじゃないですか? 難しい教理だけじゃなくて実際に救われた方が。

長野 そりゃもちろんそうですよ。ですからかなり強固な信徒集団を持っています。土地の豪族、つまり氏族宗教ですからね、その影響下にある人達っていうのは裾野が広いです。

——そういう意味でいえば、日本の宗教のあり方とチベットの宗教のあり方はよく似ていますよね。

長野 似ています。非常によく似ています。だから、日本で言えば真言宗が一番ポン教には理解を示す。ありようがよく似ているから。はっきり言えば、やっていることは陰陽師の世界なわけです。そこは仏教であろうがポン教であろうが、仏教のニンマーバ、真言に当たるものっていうのは通底しています。そこへ訴えかけるっていうのは、その実一番強いんですね。

——違うよって言われても、個人レベルでは否定のしようがない部分があります。

長野 そうです。シャーマニズム的な部分というのはどの宗教もありますし、そこへ訴えかけりや……。

——そこがないと宗教じゃないんじゃない?って私は思っちゃいますけれど。

長野 そうですね。宗教体験でいうところのシャーマニズム的な部分っていうのは非常に普遍的ですから。

——宗教って面白いですよね。

長野 面白い。けれどそれを生業にしたらしないでしきうね。だから宗教学者なんていふのは、よく堀一郎先生が言っていたけれど「お前ら二十歳代の青二才がやる学問じゃねえ」って。そりやそうだ。やっぱり宗教学者っていうのは、本筋になったら、本当に自分の人生賭けて、価値観賭けてやらなきゃならない学問でしょ? これはしんどいですよ。宗教社会学とか宗教心理学とかっていうのは要するに逃げです。どうして宗教学やらないの?って訊きたいですね。

——でもお前やってみろって言われたら、いやです(笑)。できないですから。

※ポン教については、図録「チベット ポン教の神がみ」(国立民族学博物館編)をご参考ください。また長野先生へのインタビュー完全版は多摩てばこネット(まちの達人コーナー)に掲載されています。http://www.tamatebakonet.jp/

## えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にいつもあります。  
今月は富士見町・緑町・泉町・西砂町・一番町・上砂町  
砂川町・柏町・幸町・国分寺市西町・若葉町のお店です。

富士見町  
波多野米店 ..... 522-2884  
立川市社会福祉協議会市民活動センターたちか ..... 529-8323

桜井電材株式会社 ..... 523-5281  
立川市歴史民俗資料館 ..... 525-0860

乙黒東洋整骨院 ..... 523-1859  
室内装飾専門店 株式会社アイアイ ..... 522-5972

多摩信用金庫 富士見町支店 ..... 528-1741  
滝の上米店 ..... 522-4019

酒 ESPOA おぎの ..... 522-4500  
株式会社 立川印刷所 ..... 524-3268

調剤薬局 団地の薬局 ..... 524-4893  
手打ちもとおか ..... 528-2345

フラワーショップ コミ ..... 525-5198  
松栄寿司 ..... 524-6958

● 緑町  
陸上自衛隊 立川駐屯地 ..... 524-9321  
国立国語研究所 ..... 540-4300

国立極地研究所 ..... 512-0652  
国文学研究資料館 ..... 050-5533-2900

こもれびの里 ..... 569-6277  
花みどり文化センター ..... 528-1751  
昭和天皇記念館 ..... 540-0429

● 泉町  
ハウジングワールド立川 ..... 527-1321  
東京消防庁 立川消防署 ..... 526-0119

● 西砂町  
パティスリー ブルミエール ..... 531-4835  
有限会社 東京きのこ社 ..... 531-5625  
パン工房 ゼルコバ ..... 560-4544

● 一番町  
CHINESE DINER 陶桃 ..... 531-3100  
フレッシュグリーン 八百賀 ..... 531-5164

● 上砂町  
fresh shop スーパーはしもと ..... 536-2331  
JA 経済センター 立川店 ..... 536-1824  
JA 東京みどり 立川支店 ..... 536-1821

● 柏町  
陶工房 己流庵 ..... 537-6102  
多摩信用金庫 砂川支店 ..... 535-4411

うどん農場 ..... 535-3539  
● 山梨中央銀行 立川支店 ..... 536-0871  
超こってりらーめん パワー軒 ..... 535-1665

ベーカリー リオンドール ..... 535-4882  
ピコック 玉川上水店 ..... 538-3861  
菅家医院 ..... 536-4602

うなぎ専門店 うなちゃん ..... 536-6240  
立川農産物直売所 ..... 536-2439

いなげや 立川幸店 ..... 537-1820  
多摩信用金庫 幸町支店 ..... 535-5311

中華レストラン SANFUJI ..... 536-3813  
西武信用金庫 幸町支店 ..... 537-3101  
お米屋さん 大黒屋 ..... 536-0851

お菓子処 花嫁万葉庵 すずかけ通り店 ..... 536-8785  
江戸前・富山の魚と酒 緑寿司 ..... 536-4800  
至誠キーストーム ..... 538-2323  
とんかつ・割烹 かつ亭 ..... 535-4611

ドッグ製法ハム・ソーセージ ゼーハーフ工房 ..... 535-5009  
和洋菓子 たちばな ..... 537-0347  
BS タイヤショップ 佐藤商会 ..... 537-0912  
在宅療養支援診療所 立川在宅ケアクリニック ..... 534-6964

古楽の小屋 ロバハウス ..... 536-7266  
fermata ..... 534-3334  
ふとんの青木寝商 ..... 536-6833  
シルバーレストラン サラ ..... 534-0602  
Beauty Salon リラ ..... 536-3048  
浅見内科医院 ..... 537-0918

## 街の話題



### やっぱり立川駅！お客様の心になって 駅に流れるBGM

立川駅に降り立つと聞こえて来るフルートの音色。朝のラッシュ時も無意識のうちに耳に届くクラシック音楽。これが立川駅のBGMだ。演奏しているのは国立音楽大学の卒業生によるフルートカルテット。耳にも心にも優しいメロディは、3月27日から流れている。以来、JR社員に対する暴力行為や客同士のトラブルなどが激減したと橋本駅長は言う。JR立川駅では、常々駅を安全に利用していただくよう心がけているが、加えて立川の玄関口としての役割を重視、立川を訪れる方々に気持ちよく利用していただきたいと願っている。そのためにターミナル駅のひとつとしておもてなしの心をいかにして示していくかを、駅で働く約7,500人の方たちに共有してもらおうべく駅長自ら1人ひとりに声をかけてきた。結果、アイデアマンの営業助役の斬新な発想で今回のBGMにもつながった。立川駅では10月31日の西立川駅 80周年記念「駅からハイキング」や12月1日に迎える市制70周年などの機会に、お客様とともに立川駅としてお客様の側にたったおもてなしをなんらかの形で表していきたいと考えている。鉄道は安全で当たり前、駅はサービスが良くて当然という中で、その上のおもてなしを実践しようと努力するJR立川駅。利用者もマナーを守って協力したい。



### こちらも国立音大です。最終回は9月25日。

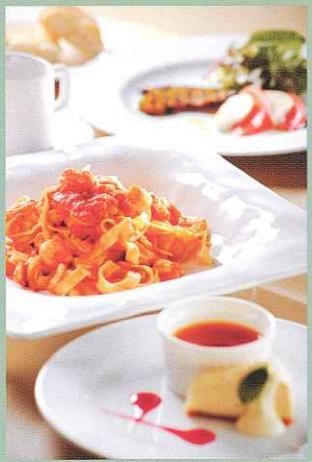
西砂学習館では7月から6回の予定で国立音楽大学の先生方を講師に迎え、「名曲の秘密」と題してクラシック音楽入門講座を開催している。講師の先生が専門的なことをわかりやすく楽曲に合わせて説明してくれる講座は、満足度抜群！最終回は誕生200年のショパン。曲は「幻想ポロネーズ」。曲に込められた様々な要素やドラマを解説。ピアノ実演もあり。講師は友利修先生。

9月25日 午後2時～4時 場所は西砂学習館視聴覚室 受講料は500円(高校生以下無料)  
申し込みは西砂学習館 042-531-0431

## この人 この店 <87>

### イタリア料理 トラットリア ドン シェ~

オーナーシェフ 中川原 洋さん



ランチタイムはあっという間に満席です。ガラスの向こう、厨房ではシェフが客席に目を配りながらも、どんどん料理を作ります。それがすごくかっこいい！まるでショーを見るみたい。見とれているうちに、本日のパスタコースのできあがり。地元の野菜や、帝国ホテル20年のキャリアで選んだ食材で前菜からデザートまで、こだわるところにはこだわった味。メインには魚介のペスカトーレをフェットチーネで。あさりの旨味にイカやエビの香り。ソースはフォカッチャにつけてきれいに食べちゃいました。デザートの自家製チーズケーキはすごく濃厚。ホールで持ち帰りもできます。そうそう、忘れちゃならないメニューがあります。殻付きマカダミアナッツ！自分で殻を割ります。くるんとした殻からでてきたマカダミアナッツは本当に甘い！是非ぜひお試しあれ。



〒190-0022 立川市錦町1-3-9  
TEL 042-512-8735 http://www.donche.jp/  
営業時間 ランチ 11:30～15:00 (土・祝は15:30まで)  
ディナー 18:00～22:30  
定休日 日曜日 (毎月第一日曜日は営業)

## jorakugajo

真如苑提供番組 〈常楽我淨〉

スカイパーエフ TV : 216ch  
マイ・テレビ アナログ : 11ch  
デジタル : 111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp



## 野菜の王国 産直レシピ ③

このコーナーはJA東京みどり 立川みなみ農産物直売所のご協力をいただいています

野菜のことは野菜をよく知る人に聞くがいい。  
野菜のおいしい食べ方を、生産者に紹介してもらうコーナーです。  
いつもの調理法、今日はこんな風に変えてみませんか？



### 〈海老じゃが・にんにくレモンマヨソース〉 と〈ゴーヤともやしのナムル〉

#### ◎レシピ◎

##### 〈海老じゃが・にんにくレモンマヨソース〉

材料 (4人分)

・むき海老 8匹 ・じゃがいも 中2つ ・枝豆 12粒程度

マヨソース (・マヨネーズ 大さじ2 ・おろしにんにく 小さじ1 ・砂糖 小さじ1 )  
(・牛乳 大さじ1.5 ・レモン汁 小さじ2 ・塩こしょう 少々)

作り方

- ① じゃがいもを薄切りにして茹で、冷ましておく。
- ② 海老と枝豆も茹でて冷ます。好みで「こってり」にしたい場合はじゃがいもに薄力粉をつけて揚げ、海老も片栗粉をまぶして揚げておく。
- ③ マヨソースの材料を合わせてソースを作る。
- ④ 食べる前にサッとソースにからめて食卓へ。

今回使用したじゃがいもはキタアカリ。形がくずれないのできれいに仕上がります。油で揚げずに茹でたままソースとからめると、レモンの酸味が効いてとてもさっぱりします。

##### 〈ゴーヤともやしのナムル〉

種とわたをとったゴーヤともやしをサッと茹で、タレでさっと和えるだけ。

冷やしていただくととても美味。

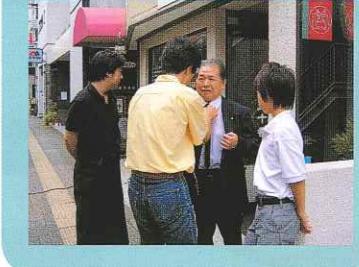
##### [ナムルのタレ]

材料 ごま油、すりゴマ(いりゴマ)、しょうゆ、みりん、ガラスープ顆粒

## 表紙の人

高橋 丈さん、昌裕さん、昌尚くん

錦町は中国料理の五十番。うどーラーメンは有名です。三代目の昌尚くんが到着するのを待っていた丈さん。さっさと半袖の普段着だったのに、制服で現れた昌尚君を見ていつのまにかスーツに変身！カメラマンにネクタイを整えてもらって、では撮影開始！ハイ、ポーズ！



## かたこと

◆「パンのある風景」は東博の研究員 鬼頭さん。昭和天皇記念館さんからの紹介です。硬い文章が届くかと思いきや、全然ちがう。センスある原稿に、カメラマンも頑張りました。チョコクロワッサン、いかがでしょう？◆それにしても立川駅各所で働いている方の数が7500人とはびっくりしました。その方たち一人ひとりに「駅は立川の玄関口。おもてなしの心を」と認識してもらおうべく、駅長や駅員の方々は日夜努力されているんですね。◆10月号、文字が多くて読み切れないと言う方もいらっしゃるかもしれません。でもちょっと読み始めください。いま、立川は科学や文化の面でも中心になりつつあるんだなとわかっています。国文研で行われたポン教の展示。講演会にも参加しましたが、もうひとつよくわからない。そこでえくてびあんスタッフは大阪府吹田市にある国立民族学博物館まで行きました。立川に根ざして、でも立川にとどまらないえくてびあん。これからもいろいろなことに挑戦し、世界につながる立川をご紹介して参ります。

## えくてびあん ©

10月号 第29巻 通巻311号

平成22年10月1日発行

発行 有限会社えくてびあん

〒190-0023

東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F

TEL 042-528-0082

FAX 042-528-0065

URL www.tamatebakonet.jp

発行人 黒須 環

企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ

デザイン 池田隆男

(WATER DESIGN ASSOCIATES)

スタイルストラーナー 小川町子 鈴木京子

印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。

Écoutez Bien October 2010 No.311



## It's complicated (邦題『恋するベーカリー』)

今年の春、出張でアムステルダムからパリに飛び便がアイスランド噴火により欠航し、電車で一日かけてたどり着くはめになった。その後数日パリで足止めとなつたが、疲れと不安を慰めてくれたのは朝食のパン。月並みだがクロワッサンのおいしさは格別で、例えばチョコレートクロワッサンといっても、オレンジやバナナなどさまざまな種類があり、予定外の滞在中日替わりで楽しんだ。

そんなアクシデントは予想もしない行きの機内でみた「It's complicated」(邦題:恋するベーカリー)、直訳すれば「複雑だ」。メリル・ストリープ演ずるベーカリーカフェのオーナーが、別れたダンナとはずみで「焼け

木杭に火」がついて…というちょっとだめな大人の色恋沙汰である。若い男女の恋愛と違い、50代の男女となるといろいろと複雑で。ストーリー終盤、パーティーの帰り主人公のカフェで「メニューになくともなんでも作ってあげる」と言われ、彼女に好意をよせる建築家氏がオーダーしたのがチョコレートクロワッサン。深夜の厨房でクロワッサンをともにする様子は、本格派のブランジェというよりは、カリフォルニアのお母さんが子どもとクッキーを焼く風情だった。秋風とともに、チョコレートの甘くほろ苦い味が妙としつくりくる。

東京国立博物館学芸企画部 企画課国際交流室  
室長 鬼頭智美

### 今日のパン

**フェルマータ**

国分寺市西町 5-36-7 TEL 042-534-3334

営業時間 7時~19時30分 定休日 日、月曜日